

第2回廃棄物減量等推進審議会や市民文教常任委員会協議会にて出された意見や排出量の修正など主な修正箇所は下表のとおりです。

| NO. | ページ | 章 | 見出しなど | 行など | 修正前 | 修正後 | 理由等 |
|-----|-----|-----|---------------------|-------|--|--|--|
| 1 | 8 | 第2章 | 1-(2)ごみ排出量の推移 | 1行目 | ②家庭系ごみの排出量 令和6年度 26,369 t | ②家庭系ごみの排出量 令和6年度 26,379 t | 数値修正 ※算出根拠に誤りがあったため |
| 2 | 14 | | 1-(6)ごみ処理経費 | 中段 | ごみ 1 t あたりの処理費 39,690円 ごみの総排出量 38,347 t | ごみ 1 t あたりの処理費 39,660円 ごみの総排出量 38,381 t | ごみの総排出量の修正により ごみ 1 t あたりの処理費を修正 ※算出根拠に誤りがあったため |
| 3 | 22 | | 2-(2)前計画における施策の実施状況 | 表2-17 | ごみ処理中の発火事故件数 (令和7年 11月末時点) | ごみ処理中の発火事故件数 (令和 8年1月末時点) | ※最新の件数へ更新 |
| 4 | 35 | 第3章 | 4 計画の目標値 | 図3-3 | 目標値1 1人1日当たりの家庭系ごみの排出量 49gの削減の目安(例:生卵 1個相当) | 目標値1 1人1日当たりの家庭系ごみの排出量 1日当たり約49g削減(例:生卵 1個相当) 1ヶ月当たり約1.5kg(例:米 10合分相当) 1年当たり約18kg(例: 18ℓポリタンクの水相当) | 市民文教常任委員会協議会で出た意見より 1人1日当たりの削減量(生卵1個分)だと容易に達成できてしまうイメージがあるという意見より、1ヶ月と1年あたりの削減目安を追加 |
| 5 | 36 | | | 図3-4 | 目標値2 1人1日当たりの可燃ごみ排出量 33gの削減の目安 (例: 1ℓの飲料紙パック相当) | 目標値2 1人1日当たりの可燃ごみ排出量 33gの削減の目安 (例: ティッシュの空き箱相当) | 飲料パックは店頭回収などの利用も多いと推測され、ティッシュの空き箱の方が、もやすごみ ⇒ 資源回収へ出すというイメージがよりつきやすくなるため変更 |
| 6 | 40 | 第4章 | 計画推進に向けた施策 | 体系図 | | | 基本施策まで記載した体系図へ変更 |

| NO. | ページ | 章 | 見出しなど | 行など | 修正前 | 修正後 | 理由等 |
|-----|-----|-----|----------------------|------|---|---|--|
| 7 | 41 | 第4章 | (1)減量化・リデュース・リユースの推進 | 取組項目 | ○ 事業系ごみの減量 ・廃棄物の発生量の少ない事業活動の啓発 ・可燃ごみの処理手数料の適正化 | ○ 事業系ごみの減量 左記2点に加えて ・ 過剰包装の抑制 を追記 | 第2回審議会 意見より 過剰包装の抑制 を追記 |
| 8 | 50 | | 2 各主体の取組 | 事業者 | 1つ目の取組内容 ○ ペーパーレス化や、食品ロスの削減など、生産・販売等の各段階でごみの減量に積極的に取り組みます。 | 1つ目の取組内容 ○ ペーパーレス化や 過剰包装の抑制 、食品ロスの削減など、生産・販売等の各段階でごみの減量に積極的に取り組む。 | |
| 9 | 52 | 第5章 | 3-(1)食品ロス発生量について | 中段 | 1年間に家庭から出る 可燃ごみ の総排出量 ・ 21,173 t | 1年間に家庭から出る もやすごみ の総排出量 ・ 21,183 t | ・可燃ごみ⇒もやすごみ へ修正 ・21,173 t ⇒21,183 t へ数値修正 ※算出根拠に誤りがあったため |
| 10 | 52 | | 3-(1)食品ロス発生量について | 表5-1 | 家庭系食品ロスの混入推計量(令和6年度) ・食品ロスの年間発生量推計 2,075 t ・1人1日あたりの食品ロス発生量 48.52 g | 家庭系食品ロスの混入推計量(令和6年度) ・食品ロスの年間発生量推計 2,097 t ・1人1日当たりの食品ロス発生量 49.04 g | No.9 もやすごみの総排出量の修正に伴い2項目の数値を修正。 ※下段のイラスト部分の数値も同じく修正 |
| 11 | 55 | | 5-(1)生ごみ・食品ロスの削減 | 2行目 | 家庭から排出されるもやすごみ 21,173 t のうち | 家庭から排出されるもやすごみ 21,183 t のうち | No.9 もやすごみの総排出量の修正と同様 |